

第3回

市民ボランティア講座

弘前大学ボランティアセンターでは、東日本大震災の直後から市民や市民団体の皆さんと一緒に、被災地である岩手県野田村への支援・交流活動が続けてきました。市民の中には、「ボランティアに参加したいけれど、どうしたらいいのかわからない」「災害ボランティアにはどんな活動があるんだろう？」といった不安や疑問を抱いている方がいるかと思います。

本講座では、そういった不安や疑問を解消するために、ボランティア活動の意味とその魅力、また活動における注意事項などをお話します。ボランティア活動に関心をお持ちの方はお気軽にご参加ください。



講演

『野田村の震災前から現在まで』

講師：貫牛 利一 氏

チーム北リアス現地事務所長
久慈広域観光協議会専務理事



【講師紹介】

貫牛 利一（かんぎゅう としかず）氏

野田村において、約30年にわたり地域の活動を担い、野田村にとどまらず久慈や岩手県と活動の場を広げ、震災後も変わらず野田村の魅力を伝え続けている。

●活動

久慈広域観光協議会（専務理事・観光CDN）
久慈市観光物産協会（専務理事）

等

平成 **27** 年 **1** 月 **23** 日（金）

= 入場無料・申込不要 =

18:30～20:00（開場：18:00）

会場

弘前大学 人文学部 4階 多目的ホール

主催：弘前大学ボランティアセンター

共催：弘前市